

研究論文一覧

List of Research by IBS Researchers

1 学会などの論文

(査読付)

- 会田裕一・大沢昌玄・岸井隆幸 (2018) : 台湾・淡海地区における新たな公共交通システムの意思決定プロセス, 「都市計画論文集」, 53巻3号
- 石井良治・毛利雄一・青野貞康 (2019) : 交通サービス条件及び個人・世帯属性に着目した交通行動特性—東京都市圏におけるWEBアンケート調査より—, 「交通工学論文集 (特集号)」, 5巻2号, pp.B_49-B_58.
- 岩本武範・中村俊之・松本浩和・宇野伸宏 (2018) : 中心市街地活性化と公共交通の利用促進に向けたポイントシステムの有効性評価, 「第16回ITSシンポジウム」.
- 大沢昌玄・岸井隆幸 (2018) : 災害復興土地区画整理事業の発災から都市計画決定・事業認可・換地処分までの時間的経過, 「都市計画論文集」, 53巻3号
- 大口敬・カ石真・飯島護久・岡英紀・堀口良太・田名部淳・毛利雄一 (2018) : 首都圏3環状高速道路における交通マネジメント評価シミュレーションの開発, 「土木学会論文集D3」, Vol.74, No.5.
- 岡英紀・カ石真・田名部淳・大口敬 (2018) : 車種及び距離帯を考慮した貨物車経路選択行動のモデル分析, 「土木学会論文集D3」, Vol.74, No.5.
- 片岡将・柳川篤志・樋野誠一・毛利雄一・田中皓介・川端祐一郎・藤井聡 (2019) : 高速道路の新規整備が国民経済と国土構造にもたらす影響の計量分析, 「交通工学論文集」, 5巻2号, pp.A_275-A_284.
- 菊池雅彦・岩館慶多・羽藤英二・是友修二・石井良治・茂木渉・石神孝裕 (2018) : プロブパーソン調査データを用いた回遊性向上施策の実務的評価手法, 「土木学会論文集D3」, Vol.74, No.5 (土木計画学研究・論文集第35巻), pp.L_735-L_745.
- 菊池雅彦・岩館慶多・羽藤英二・茂木渉・加藤昌樹 (2018) : 交通ビッグデータによる実用的な都市圏PT調査マスターデータの時点更新, 「土木学会論文集D3」, Vol.74, No.5 (土木計画学研究・論文集第35巻), pp.L_667-L_676.
- 菊池雅彦・岩館慶多・羽藤英二・茂木渉・森尾淳 (2018) : 全国PT調査データと携帯電話基地局データを用いた地方都市でのOD表の実務的推計, 「土木学会論文集D3」, Vol.74, No.5 (土木計画学研究・論文集第35巻), pp.L_677-L_691.
- 須永大介・青野貞康・松本浩和・寺村泰昭・久保田尚 (2016) : 大都市圏郊外部における超小型モビリティの活用可能性に関する研究, 「土木学会論文集D3 (土木計画学)」, 72 (5), L_641 - L_651.
- 須永大介・青野貞康・松本浩和・山崎静一郎・久保田尚 (2017) : 大都市圏郊外部における超小型モビリティを用いた居住地カーシェアリングの導入可能性に関する研究, 「土木学会論文集D3 (土木計画学)」, 73 (5), L_857 - L_868.
- 須永大介・村木美貴 (2016) : 低炭素都市づくりの実現に向けた計画策定と事業展開に関する一考察—スコットランドの取り組みに着目して—, 「都市計画論文集」, 51 (3), 735-740.
- 高橋昌也・毛利雄一・森尾淳・河上翔太・寺部慎太郎 (2017) : 首都圏における都市財政の特性分析, 「土木学会論文集D3 (土木計画学)」, 73巻5号, L_301-L_308.

- 樋野誠一 (2018) : 新経済地理学の多地域モデルによる交通整備が人口の集中分散に与える影響に関する研究, 「地域学研究」, Vol. 48, No. 2, pp263-276.
- 福本大輔・谷亮太・高橋純一・萩野保克 (2016) : 東京都市圏の中心市街地における端末物流の課題と今後の端末物流のあり方, 「アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 第28回技術研究発表会」.
- 松本浩和・福本大輔・加藤昌樹・白根哲也 (2017) : 大丸有地区における駐車特性を考慮した駐車マネジメント, 「アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 第29回技術研究発表会」.
- 宮木祐任・河上翔太・大門創・森尾淳 (2018) : ニュータウン整備の時空間分布と高齢化に関する一考察, 「土木学会論文集D3」, Vol. 74, No. 5.
- 三友奈々・岸井隆幸 (2016) : 道路空間の車道部における歩行者の滞留に関する考察-丸の内仲通りでの可動椅子設置の社会実験を事例として, 「都市計画論文集 (日本都市計画学会)」, vol. 51.
- 谷貝等 (2018) : 震災復興地域における公共交通移動サービス水準の維持方策, 「日本都市学会年報」, 第51号.
- 谷貝等 (2016) : 三陸地域における公共交通機関の東日本大震災からの復旧状況~都市間移動サービス水準の指標からみた整備効果~, 「交通学研究」, 第59号, pp61-68.
- 矢部努・北村清州・高野精久・池田大造・今井龍一 (2018) : 携帯電話網の運用データに基づく人口統計の代表性に関する検証, 「土木学会論文集D3 (土木計画学)」, 74巻, 5号.
- Kotofumi INABA, Yoichi IZUNAGA, and Yoshitsugu YAMAMOTO (2016) : A Lagrangian Relaxation Algorithm for Modularity Maximization Problem, Operations Research Proceedings 2014, p.241-247.
- Yoichi IZUNAGA and Yoshitsugu YAMAMOTO (2017) : A Cutting Plane Algorithm for Modularity Maximization Problem, Journal of Operations Research Society of Japan, Vol.60, No. 1, p.24-42.
- Yoichi IZUNAGA, Keisuke SATO, Keiji TATSUMI, and Yoshitsugu YAMAMOTO (2016) : Row and Column Generation Algorithm for Maximization of Minimum Margin for Ranking Problems, Operations Research Proceedings 2014, p.249-255.
- Takayuki KISHII (2016) : Utilization of underground space in Japan, Tunnelling and Underground Space Technology, vol.55, p.320-323.
- Takashi OGUCHI, Makoto CHIKARASHI, Morihisa IJIMA, Hideki OKA, Ryota Horiguchi, Jun TANABE, and Yuichi MOHRI (2016) : Advanced simulation model in the region of Tokyo metropolitan urban expressway rings, 23rd ITS World Congress, CD-ROM.
- Hideki OKA, Yasukatsu HAGINO, Takeshi KENMOCHI, Ryota TANI, Ryuta NISHI, Kotaro ENDO, and Daisuke FUKUDA (2018) : Predicting travel pattern changes of freight trucks in the Tokyo Metropolitan area based on the latest large-scale urban freight survey and route choice modeling, Transportation Research Part E, Logistics and Transportation Review, forthcoming.
- Hideki OKA, Yasukatsu HAGINO, Takeshi KENMOCHI, Ryota TANI, Ryuta NISHI, and Kotaro ENDO (2016) : An analysis of Truck Route Choice Behavior Based on the 5th Tokyo Metropolitan Freight Survey Data, The 6th International Conference on Transportation and Logistics, CD-ROM.
- H. YOSHIZAWA, T. ISHIDA, Y. NONAKA, and Y. MOHRI (2016) : Analysis of Travel Time Reliability Using Probe Car Data on the Tokyo Metropolitan Area, 14th World Conference on Transport Research, Shanghai.

(一般)

- 会田裕一・大沢昌玄・岸井隆幸 (2016) : 台湾・台中BRTシステム導入後のサービス変化に関する考察, 「交通工学研究会 第36回交通工学研究発表会」

- 安藤亮介・石井良治・是友修二(2016):歩行者のための公共空間創出による中心市街地の回遊行動変化の基礎的分析
—岡山市を事例として—,「第54回土木計画学研究発表会」
- 井澤佳那子・羽藤英二・菊池雅彦・杉本保男・石神孝裕・川名義輝(2017):観測精度の異なるデータを用いた3次元経
路選択モデルの推定法,「土木計画学研究発表会・講演集」,vol.55,CD-ROM
- 石井良治・石神孝裕・茂木渉・福田大輔(2018):東京都市圏パーソントリップ調査データを用いた属性別ツアー構造
の分析,「土木計画学研究発表会・講演集」,vol.57,CD-ROM.
- 石井良治・新階寛恭・池田大造・永田智大・森尾淳・関谷浩孝・柴崎亮介・関本義秀・今井龍一(2017):携帯電話網の
運用データに基づく人口流動統計におけるトリップデータ取得精度の向上に関する研究,「土木計画学研究発表
会・講演集」,vol.55,CD-ROM
- 石井良治・末成浩嗣・越智健吾・関信郎・大塚賢太・酒井幸輝・會田優磨・南川敦宣(2018):携帯電話GPSビッグ
データの都市交通分野における活用に向けた信頼性検証,「土木計画学研究発表会・講演集」,vol.58,CD-ROM.
- 石井良治・宮木祐任・井村祥太郎・石神孝裕・毛利雄一(2017):東京都市圏における活動時間と移動の関係につい
ての一考察～活動ベースのモデリングに向けた基礎的分析～,「土木計画学研究発表会・講演集」,vol.56,CD-
ROM
- 石神孝裕・菊池雅彦・井上直・岩館慶多・森尾淳・石井良治(2017):都市交通の実務からみた交通関連ビッグデータに
対する期待と課題,「土木計画学研究発表会・講演集」,vol.55,CD-ROM
- 石神孝裕・近藤和宏・屋井鉄雄(2016):都市計画道路と生活道路を含む総合的な道路網計画と計画プロセス,「第54
回土木計画学研究発表会」
- 石神孝裕・屋井鉄雄・近藤和宏・蘆田哲(2018):計画プロセスが市民による地域計画の受け入れ度合いに与える影
響,「土木計画学研究講演集」
- 石田貴志・吉沢仁・野中康弘・毛利雄一・福田大輔(2016):プローブデータを用いた立体化事業の時間信頼性向上便
益試算,「土木計画学研究・講演集」,Vol.54,CD-ROM
- 稲原宏・林健太郎・関本稀美・秋元伸裕・雨森恵理子・高田直樹(2018):地方都市圏における世帯構成、居住地等が若
者層の暮らし方に与える影響分析,「第58回土木計画学研究発表会・秋大会」.
- 井上直・石神孝裕・石井良治・中野敦・菊池雅彦・前川敦(2016):交通関連ビッグデータを踏まえた総合都市交通体系
調査のあり方,「第53回土木計画学研究発表会」
- 今井龍一・池田大造・永田智大・福手亜弥・金田穂高・重高浩一・鳥海大輔・廣川和希(2016):携帯電話網の運用デー
タを用いた人口流動統計から算出した自動車OD量と道路交通センサスとの比較分析—道路交通分野へのモバイル
空間統計の適用可能性—,「土木計画学研究・講演集」,Vol.53
- 岩館慶多・菊池雅彦・井上直・是友修二・石井良治・茂木渉・石神孝裕(2017):プローブパーソ調査データを用いた
回遊性向上施策の評価手法の検討,「土木計画学研究発表会・講演集」,vol.55,CD-ROM
- 梅木敬祐・長谷部知行・肥田利弘・石神孝裕・石井良治・稲原宏・上原穂高・吉田幸平(2018):パーソントリップ調
査の効果的な実施方法～東京都市圏における取り組み事例～,「土木計画学研究発表会・講演集」,vol.58,CD-
ROM.
- 大沢昌玄・岸井隆幸・中村英夫(2018):都市開発事業地区における土地利用計画思想の変遷,「土木学会土木計画学研
究・講演集」,Vol.57,CD-ROM
- 大沢昌玄・岸井隆幸・中村英夫(2018):流通業務団地誕生背景にある都市課題と検討経緯に関する史的研究,「土木
学会土木史研究講演集」,Vol.38
- 大口敬・カ石真・飯島護久・岡英紀・堀口良太・田名部淳・毛利雄一(2017):首都圏3環状都市高速道路における交通
マネジメント方策,「土木計画学研究・講演集」,Vol.55,CD-ROM
- 岡英紀・カ石真・田名部淳・大口敬(2017):車種を考慮した貨物車経路選択行動の分析,「土木計画学研究・論文
集」,Vol.55,CD-ROM

- 越智健吾・関信郎・岩館慶多・石神孝裕・若井亮太・石井良治・杉田溪(2018):パーソントリップ調査データと交通関連ビッグデータを用いた詳細ゾーンのOD表作成方法,「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.57, CD-ROM.
- 加藤昌樹・菊池雅彦・松本浩和・福本大輔(2017):大都市圏中心部の大規模都市開発における周辺鉄道駅利用者の予測手法に関する考察,「土木学会年次学術講演会講演概要集」, vol.72, pp.119-120.
- 鎌谷崇史・中尾聡史・樋野誠一・毛利雄一・片山慎太郎・東徹・田名部淳・川端祐一郎・藤井聡(2018):南海トラフ地震における各地域の道路ネットワークレジリエンス評価,「土木計画学研究・講演集」, Vol.57, CD-ROM.
- 河上翔太・森尾淳・田中啓介(2017):東京中心部における消費の多様性に関する分析—交通流動と施設立地の比較から—,「土木計画学研究・講演集」, Vol.55
- 河上翔太・森尾淳・中野敦・杉田浩(2017):ライフスタイルの変化に伴う交通行動特性の変化に関する一考察,「土木計画学研究・講演集」, Vol.56
- 河上翔太・森尾淳・田中啓介(2016):東京中心部における業務機能配置・構造に関する分析—東京都市圏PT調査データを用いて—,「第53回土木計画学研究発表会」
- 菊池雅彦・井上直・岩館慶多・茂木渉・森尾淳(2017):全国PTデータと携帯電話基地局データを用いた地方都市でのOD表の推計,「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.55, CD-ROM
- 北村清州・絹田裕一・牧村和彦・足立智之・西田純二(2016):ETC2.0プローブを活用した観光期の渋滞発生状況分析—高速道路データはStop and Goを捉えられるか—,「第53回土木計画学春大会」
- 桑原昌広・吉岡顕・南川敦宣・松本浩和・早田敏也(2018):ワンウェイカーシェアリング需要推計手法検討とスマートフォン位置情報利用の妥当性検討,「土木計画学研究・講演集」, Vol.58.
- 小林巴奈・毛利雄一・寺部慎太郎・森尾淳(2016):時系列のPT データを用いた銀座来訪者の行動特性の変化,「土木学会第71回年次学術講演会」, CD-ROM
- 古明地哲夫・長田哲平・森尾淳(2016):コンパクトシティの実現による貨物車の配送距離削減と環境負荷削減効果に関する基礎的研究,「第54回土木計画学研究発表会」
- 笹圭樹・絹田裕一・和泉範之・廣川和希・牧村和彦・鈴木紀一・西田純二(2017):Wi-Fiパケットセンサーを用いた高山市の観光客の行動把握,「ITSシンポジウム九州大学」
- 篠原文実・福田大輔・岡英紀・兵藤哲朗(2016):首都圏における物流施設の立地先・立地量の同時決定モデルの構築,「土木計画学研究・論文集」, Vol.54, CD-ROM
- 新階寛恭・池田大造・永田智大・森尾淳・石井良治・今井龍一(2017):携帯電話網の運用データに基づく人口流動統計の空間解像度からみたトリップデータ取得精度に関する研究,「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.56, CD-ROM
- 新階寛恭・池田大造・永田智大・森尾淳・石井良治・今井龍一(2017):携帯電話網の運用データに基づく人口流動統計におけるトリップ目的推定手法に関する研究,「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.55, CD-ROM
- 新階寛恭・池田大造・小木戸渉・森尾淳・石井良治・今井龍一(2016):携帯電話網運用データに基づく人口流動統計を用いた都市交通調査手法の拡充可能性の研究,「第54回土木計画学研究発表会」
- 新階寛恭・今井龍一・池田大造・永田智大・森尾淳・矢部努・重高浩一・橋本浩良・柴崎亮介・関本義秀(2016):携帯電話網運用データに基づく人口流動統計とパーソントリップ調査手法との比較による活用可能性に関する研究,「土木計画学研究・講演集」, Vol.53
- 新階寛恭・吉田純土・岩館慶多・森尾淳・石井良治・中西賢也(2018):都市交通分野におけるビッグデータの活用に向けた精度および信頼性に関する比較検証,「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.57, CD-ROM.
- 杉本峻佑・毛利雄一・寺部慎太郎・河上翔太(2016):都市のコンパクト化の意義とその評価,「土木学会第71回年次学術講演会」, CD-ROM
- 須永大介・高砂子浩司・青野貞康・原田昇(2018):大都市圏郊外部における市民協働型コミュニティバス等ガイドラインの運用に関する一考察,「土木計画学研究・講演集」, 58, CD-ROM.

- 関信郎・井上直・菊池雅彦・岩館慶多・国府田樹・萩原剛・森尾淳 (2017) : 全国都市交通特性調査結果から見たトリップ原単位の経年変化分析, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.55, CD-ROM
- 関信郎・越智健吾・岩館慶多・菊池雅彦・石神孝裕・茂木渉・石井良治 (2018) : 滞在時間を考慮した回遊性向上施策の評価手法, 「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.57, CD-ROM.
- 大工原健太・村木美貴・須永大介 (2018) : 東京圏郊外部における持続可能な市街地形成に関する研究—立地適性化計画の居住誘導区域と鉄道機能の関係に着目して—, 「都市計画報告集」, 16, 141-146.
- 高砂子浩司・松本浩和 (2017) : 東京都市圏PTデータを用いた『主婦』の自転車利用実態の把握, 「平成28年度自転車利用環境向上会議 in 静岡」
- 高橋昌也・毛利雄一・森尾淳・河上翔太・寺部慎太郎 (2016) : 首都圏における都市財政の特性分析, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.54, CD-ROM
- 高島佑樹・岸井隆幸・大沢昌玄 (2018) : 北関東地域の高齢者の移動手段としての路線バスに関する研究, 「土木学会第73回年次学術講演会講演概要集」, CD-ROM
- 中島寛崇・板橋遼・清水哲夫・三輪富生・茂木渉 (2018) : 都市内高速道路の交通量推計におけるリンクパフォーマンス関数の改良, 「第38回交通工学研究発表会論文集」, CD-ROM, pp.619-624.
- 中野敦・平山大輔・片田敏孝・森田哲夫・細井教平 (2018) : 洪水被害推計・避難対策検討のためのPT調査の人口分布データ活用手法, 「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.58.
- 中野敦・森尾淳・菊池雅彦・井上直 (2016) : 交通関連ビッグデータとパーソントリップ調査の特徴に関する一考察, 「第53回土木計画学研究発表会」
- 中村英夫・筒井祐治・川除隆広・笈文彦・羽藤英二・岸井隆幸 (2016) : 都市構造の集約化に関わる評価指標の相関分析, 「計画行政 (日本計画行政学会)」, 1号, p.32-39
- 南部繁樹・牧村和彦・絹田裕一・三倉義教・西田純二・足立智之 (2017) : 地域連携による所要時間情報提供の実現～熊本地震を通じた地産地消型ITSの試み～, 「第55回土木計画学春大会」
- 花岡秀太・岸井隆幸・大沢昌玄 (2016) : 集合住宅におけるサービス車の駐停車実態に関する研究, 「第36回交通工学研究発表会」
- 林健太郎・稲原宏・関本稀美・秋元伸裕・雨森恵理子・高田直樹 (2018) : 地方都市圏における鉄道の利用実態に関する分析, 「第58回土木計画学研究発表会・秋大会」
- 林健太郎・松本浩和・若井亮太・山口満・今井洋孫 (2017) : 地方都市中心部における超小型モビリティの利用促進に向けた利用者個人の意識変化に関する研究, 「土木計画学研究・講演集」, vol.56, CD-ROM.
- 廣川和希・笹圭樹・和泉範之・絹田裕一・牧村和彦・西田純二 (2016) : Wi-Fiパケットセンサーを用いた人の行動実態の把握～観光都市・飛騨高山での活用に向けて～, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.54
- 廣川和希・重高浩一・長島芳行・名田雅希・橋本浩良・関谷浩孝・今井龍一・石田東生 (2016) : 動線データを活用した都市活動の継続的なモニタリングに関する研究～つくば市での交通施策への活用を目指して～, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.54
- 福本大輔 (2017) : さいたま市における都市交通戦略の策定と推進管理, 「平成29年度都市計画実務発表会」, 優秀賞 (都市計画学会会長賞)
- 布山博久・寺部慎太郎・柳沼秀樹・康楠・森尾淳 (2016) : 統計データから評価する長野新幹線開業による沿線への影響, 「第54回土木計画学研究発表会」
- 細井教平・片田敏孝・中野敦・平山大輔 (2018) : 洪水発生時刻に応じた活動空間分布を考慮した避難シミュレーション分析, 「日本災害情報学会・日本災害復興学会合同大会発表会」.
- 三友奈々・岸井隆幸 (2018) : 就業者に着目したオフィス街の屋外における座位滞留に関する考察, 「土木学会土木計画学研究・講演集」, Vol.57, CD-ROM
- 宮木祐任・河上翔太・大門創・森尾淳 (2017) : ニュータウン整備の時空間分布と高齢化に関する一考察, 「土木計画学

研究・講演集」, Vol.56

- 毛利雄一 (2018) : 国土・地域計画策定のためのレジリエンス能力ー藤井治芳氏を例にー, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.57, CD-ROM.
- 毛利雄一・若井亮太・橋本雅道 (2017) : OD及びプローブデータを用いた自動車の走行及び駐車特性に関する分析, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.55, CD-ROM
- 毛利雄一・若井亮太・山本悟司 (2016) : 道路交通センサスODデータを用いた自動車の保有・走行及び駐車特性に関する分析, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.53, CD-ROM
- 茂木渉 (2018) : OD逆推定におけるエントロピー最大化モデルのホモトピー法による解法, 「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.57, CD-ROM
- 茂木渉・加藤昌樹・菊池雅彦・井上直・岩館慶多 (2017) : 都市圏PTデータの時点更新手法に関する検討, 「土木計画学研究発表会・講演集」, vol.55, CD-ROM
- 森尾淳・河上翔太・田中啓介 (2016) : 大都市圏・地方都市圏における小売業の立地動向, 「第53回土木計画学研究発表会」
- 谷貝等 (2017) : 都市間バスの運行本数からみた東北地方主要都市の中心性の変遷, 「理論地理学ノート」, No. 19, p.91-98
- 矢部努・北村清州・渋川剛史・中矢昌希・高野精久・新階寛恭・関谷浩孝・池田大造・柴崎亮介・関本義秀・今井龍一 (2016) : 携帯電話網の運用データに基づく人口統計の代表性に関する考察~単一事業者のビッグデータから生成された人口統計に代表性はあるのか?~, 「土木計画学研究・講演集」, Vol.53
- 湯浅隼也・大沢昌玄・岸井隆幸 (2016) : 重要伝統的建造物群保存地区における駐車場の実態に関する研究, 「第36回交通工学研究発表会」
- 吉田純土・森尾淳・中野敦・山口高康・池田大造・今井龍一 (2016) : 都市交通分野におけるモバイル空間統計とパーソントリップ調査の組合せ分析に関する研究, 「第53回土木計画学研究発表会」
- Takenori IWAMOTO, Toshiyuki NAKAMURA, Kazuhiko MAKIMURA, Nobuhiro UNO, and Jan-Dirk SCHMÖCKER (2016) : An Empirical Investigation of Schedule Delay Propagation along a Bus Route, TransitData2016.
- Noriyuki IZUMI, Yuichi KINUTA, Kazuki HIROKAWA, Keiju SASA, Junji NISHIDA, and Kazuhiko MAKIMURA (2017) : Monitoring the Flow of People with Wi-Fi Packet Sensors- changes in the flow of people made by people-attracting events-, 24th ITS World Congress.
- Takeshi KENMOCHI, Yasukatsu HAGINO, Hideki OKA, Ryota TANI, Atsushi DOI, and Kotaro ENDO (2016) : Urban Freight Survey and Policy Measures with Respect to Urban and Transport Planning in Tokyo Metropolitan Area, The 6th International Conference on Transportation and Logistics (T-LOG) , Taiwan.
- Seishu KITAMURA, Yuichi KINUTA, Kazuhiko MAKIMURA, Tomoyuki ADACHI, and Junji NISHIDA (2016) : TRAFFIC CONGESTION ANALYSIS OF TOURIST SEASON BY ETC2.0 PROBE DATA, REAAA.
- Hirokazu MATSUMOTO, Takahiro ISHIGAMI, Ryoji ISHII, Chikako HARADA, Kazuhiko MAKIMURA, and Takenori IWAMOTO (2017) : A STUDY ON METHOD TO EXTRACT POTENTIAL BUS-USER WITH SMARTCARD DATA, TransitData2017.
- Takashi OGUCHI, Makoto CHIKARAI, Morihisa IJIMA, Hideki OKA, Ryota Horiguchi, Jun TANABE, and Yuichi MOHRI (2017) : Trial Proposals of Advanced Traffic Management on Tokyo Metropolitan Urban Expressway Rings, The 12th International Conference of the Eastern Asia Society for Transportation Studies (EASTS) , CD-ROM.

2 雑誌記事

- 遠藤玲・矢島隆・中村健一・西村巧 (2018) : PIARC TC2.2『都市圏のモビリティ改善』調査報告,「道路」, 2018年3月号
- 岸井隆幸 (2019) : 東日本大震災からの復興まちづくりの知見を全国の復興事前準備に生かす,「建築設計REPORT」、2019年2月、パナソニック (株)
- 岸井隆幸 (2019) : 東日本大震災からの復興から学ぶ強靱な地域づくり (座談会記録),「区画整理」, 2019年1月、p8-26、(公社) 街づくり区画整理協会
- 岸井隆幸 (2018) : 東京をさらに魅力ある都市に,「City & Life」、2018年12月、p22-26、(一財) 第一生命財団
- 岸井隆幸 (2018) : 更新されゆく都市—渋谷駅周辺の開発から,「新建築」, 2018年11月、p36-40、(株) 新建築社
- 岸井隆幸 (2018) : 東日本大震災からの復興: 被災から今日まで,「区画整理」, 2018年11月、pp7-12、(公社) 街づくり区画整理協会
- 岸井隆幸 (2018) : 品川エリアの開発と将来の可能性,「土木施工」, 2018年10月、p108-111、(株) オフィス・スペース
- 岸井隆幸 (2018) : 2020オリンピック・パラリンピック東京大会に向かって,「水循環 貯留と浸透」, 2018年10月、p4-9、(公社) 雨水貯留浸透技術協会
- 岸井隆幸 (2018) : 市街地整備 I 土地区画整理事業「都市計画の母」の100年,「新都市」, 2018年8月、p81-86、(公財) 都市計画協会
- 岸井隆幸 (2018) : 交通・環境・ICT,「生活と環境」, 2018年6月、(一財) 日本環境衛生センター
- 岸井隆幸 (2018) : 都市計画の領域と人材,「Planners都市計画家」, 2018年6月、認定NPO日本都市計画家協会
- 岸井隆幸 (2018) : 大都市を支える公共交通-東京・ロンドン・ニューヨーク-(第11回「運輸と経済」フォーラム・パネルディスカッション),「運輸と経済」, 2018年5月、(一財) 運輸調査局
- 岸井隆幸 (2018) : 基盤整備からまちづくりへ-渋谷駅中心地区を振り返る(1),「建築雑誌」, 2018年5月、(一社) 日本建築学会
- 岸井隆幸 (2018) : 姿を現す『新たな東京』-生まれ変わる東京の今とこれから-,「産経新聞」, 27025号, p.20.
- 岸井隆幸 (2018) : 交通結節点強化とまちづくり (特別レポート),「FORE」, 108号, p.6-7、(一社) 不動産協会
- 岸井隆幸他 (2018) : 街づくりと高規格堤防,「RIVER FRONT」, p.17-21、(公財) リバーフロント研究所
- 岸井隆幸他 (2018) : 東北復興を俯瞰する-その成果と課題、そして将来の災害に向けて-(座談会),「土木施工」, 3号, p.46-57、(株) オフィス・スペース
- 岸井隆幸他 (2018) : 魅力ある都市づくりの実現に向けて (新春対談特集),「再開発コーディネーター2018」, 191号, p.16-26、(一社) 再開発コーディネーター協会
- 岸井隆幸 (2017) : 生まれ変わる東京の現況とこれから (インタビュー: 都心大型再開発プロジェクト~魅力ある首都・東京へ~),「月報KAJIMA」, p.5-, 2017年、鹿島建設 (株)
- 岸井隆幸 (2017) : 地域の実情に即した踏切対策を進めていくために (巻頭インタビュー),「道路」, 916号, p.4-9、(公社) 日本道路協会
- 岸井隆幸 (2017) : 都市の変化点 (特集: 都市のシンギュラリティ),「運輸と経済」, 6号, p.15-20、(一財) 運輸調査局
- 岸井隆幸 (2017) : 都市のパブリックスペースデザインコンペ結果発表 (審査講評),「新建築」, 5号, p.50、(株) 新建築社
- 岸井隆幸 (2017) : 鉄道の高架下利用と駅周辺の地下空間利用、そしてエリアマネジメントへ,「Japan Railway & Transport Review (JRTR)」, 69号, p.6-15、(公財) 東日本鉄道文化財団
- 岸井隆幸 (2017) : 大規模イベントのデザインワーク,「GK Report」, 31号, p.8-11、(株) GKデザイン機構
- 岸井隆幸 (2017) : 多摩ニュータウンだから、できたこと。できること。(第3回「住宅+α」へ変貌を遂げる多摩

- ニュータウンの可能性),「週刊東洋経済」,6706号,p.16,東洋経済新報社
- 岸井隆幸(2017):都市計画・専門家の視点『渋谷・再開発のグランドデザイン』(特別企画),「都心に住む」2017年3月号,p.3,(株)リクルートホールディングス
- 岸井隆幸他(2017):東京再開発とエンジニアリング-インフラ再生から始まる街づくり-(座談会),「Engineering」,147号,p.1-9,(一財)エンジニアリング協会
- 岸井隆幸他(2017):東京Beyond2020(セミナーレポート:講演会『都市再生-東京の国際競争力強化に向けて-]),「時評10月号」,655号,p.137,(株)時評社
- 岸井隆幸他(2017):自動車時代の都市デザイン構築に向けて,「新建築」,p.30-31,(株)新建築社
- 岸井隆幸他(2017):まちづくりと一体となった川づくり(リバーフロント研究所設立30周年座談会),「RIVER FRONT」,p.6-17,(公財)リバーフロント研究所
- 岸井隆幸他(2017):都市開発の歴史と展望(対談記事),「建設通信新聞」,第2部,p.2-3
- 岸井隆幸他(2017):都市のパブリックスペースデザインコンペ2017応募要項(対談インタビュー),「新建築」,7号,p.31-36,(株)新建築社
- 岸井隆幸他(2017):リニア開業見すえさらに飛躍(多摩ニュータウンエリア特集),「日本産業新聞」,11490号,p.16
- 岸井隆幸(2016):2040年代の東京の都市像,「都政研究」12月号,579号,p.4-9,(株)G都政研究社
- 岸井隆幸(2016):計画を担う公務員の責務と夢,「月刊建設」,12号,p.18-19,(一社)全日本建設技術協会
- 岸井隆幸(2016):都市再生機構に期待する,「人と国土21」,4号,p.10-11,(一財)国土計画協会
- 岸井隆幸(2016):東京の将来都市像(連載:2040年代の東京グランドデザイン),「LIVE ENERGY」,112号,p.12-15,東京ガス(株)
- 岸井隆幸(2016):何が変わろうとしているのか(連載:2040年代の東京グランドデザイン),「LIVE ENERGY」111号,p.12-15,東京ガス(株)
- 岸井隆幸(2016):オリンピックのレガシーとその展開,「高速道路と自動車」,10号,p.5-8,(公財)高速道路調査会
- 岸井隆幸(2016):18答申から今日までの変化(特集:首都圏鉄道の今後),「運輸と経済」,8号,p.24-31,(一財)運輸調査局
- 岸井隆幸(2016):我が国まちづくり事業の国際展開:区画整理からLRへ(特別寄稿),「新都市」,5号,p.57-62,(公財)都市計画協会
- 岸井隆幸(2016):東日本大震災から5年『到達点と課題』(巻頭言),「新都市」,3号,p.1,(公財)都市計画協会
- 岸井隆幸(2016):都市と交通を取り巻く「今」,「都市と交通」,100号,p.24-27,(公社)日本交通計画協会
- 岸井隆幸他(2016):都の短中長期ビジョンに注目(インタビュー:特別レポート『東京湾岸、未来への改造』),「日経コンストラクション」,637号,p.51,日経BP社
- 岸井隆幸他(2016):東北復興の5年から考える(座談会),「土木学会誌」,3号,p.40-43,(公社)土木学会
- 岸井隆幸他(2016):都市構造の集約化に関わる評価指標の相関分析,「計画行政」,1号,p.32-39,(一社)日本計画行政学会
- 岸井隆幸他(2016):新たな時代の都市マネジメントと市街地整備(新春座談会),「区画整理」,1号,p.9-27,(公社)街づくり区画整理協会
- 西村巧(2018):道路整備からサービス化へ移行する視点,「高速道路と自動車」,2018年7月号
- 萩野保克・剣持健・谷亮太(2016):地域振興からみた物流施策の視点,「産業立地」,2016年5月号,p.3-6
- 牧村和彦(2019):移動革命とMaaS,特集スマートモビリティサービス,「九州経済調査月報」,Vol.73,九州経済調査会,2019年3月
- 牧村和彦(2018):MaaSの終着点は未来の「スマートシティ」,米国の最新事情,「日経クロストレンド」,2018年5月10日

- 牧村和彦 (2018) : MaaSとスマートシティ, 特集スマートシティの到達点とこれから, 「都市計画」, 335号
- 牧村和彦 (2018) : 変身するLA マイカーなしでも移動に不自由なし, モビリティ革命進行する米国 (下), 「日本経済新聞」電子版, 2018年8月13日
- 牧村和彦 (2018) : マイカー通勤が大幅減! 米シアトルの移動改革, モビリティ革命進行する米国 (上), 「日本経済新聞」電子版, 2018年8月10日
- 牧村和彦・塚田幸広 (2017) : モビリティ新時代考~安心安全社会の切り札『ライジングボラード』~, 「ルートプレス」, 51号
- 牧村和彦・塚田幸広 (2017) : モビリティ新時代考6~バス交通革命『自動運転バス元年』~, 「ルートプレス」, 50号
- 牧村和彦 (2016) : モビリティ新時代考4~バスの自動運転が都市デザインを変える~, 「ルートプレス」
- 毛利雄一 (2018) : 鼎談 未来の道路交通を描く~新たな交通ニーズに答えるために~, 「土木学会誌」, vol. 103, No. 12, pp. 12-17.
- 毛利雄一 (2016) : 座談会交通工学研究のこれからの50年, 「交通工学」, Vol. 51, No. 1・p. 17-28
- 毛利雄一 (2016) : 私の本箱 (第84回) 都市の自動車交通 (TRAFFIC IN TOWNS) -イギリスのブキャナンレポート-, 「土木学会誌」, 101巻5号, p. 48
- 森尾淳 (2017) : 都市交通計画におけるビッグデータなどの活用, 「道路建設」
- Shuichi Kamata, Akira Endo, Takashi Yajima, and Takumi Nishimura (2018) : Building Compact Cities Linked by Transit Network in Japan, "Routes/Roads" , No. 379

3 講演などの発表

- 荒井祥郎 (2016) : 立地適正化計画の可能性と課題, 「平成28年度第1回千葉県都市協会講演会」, 2016年11月21日
- 荒井祥郎 (2016) : 人口減少・高齢化時代における都市・地域計画について, 「平成28年度都市計画実務発表会」, 日本都市計画学会・都市計画コンサルタント協会, 2016年9月26日
- 岡英紀 (2016) : 東京都市圏物資流動調査よりみた貨物車の動き, 「土木計画学ワンデイセミナーNO. 77 持続可能かつ住みやすい都市を創る都市物流システム」, 2016年1月6日
- 岸井隆幸 (2019) : 大丸有地区のこれからのまちづくり-対面すれば、生まれる未来, 「設立30周年記念シンポジウム: FACE 対面すれば、生まれる未来」, (一社) 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会, 2019年3月26日
- 岸井隆幸 (2019) : TOKYO Beyond 2020, (一社) 大都市政策研究機構, 2019年2月5日
- 岸井隆幸 (2019) : NHKスペシャル: 第2集 巨大地下迷宮, TV番組「NHKスペシャル」出演, NHK, 2019年2月
- 岸井隆幸 (2019) : 「SDGs未来都市かまくら」として鎌倉が目指すべきまちの姿, 「鎌倉市みらい交通シンポジウム」, 2019年1月27日
- 岸井隆幸 (2019) : 人口減少時代の都市計画, 「都市計画法制定100周年記念フォーラム」, 宮城県, 2019年1月25日
- 岸井隆幸 (2018) : 1964の東京五輪、2020年の東京は?, 「日本大学構造の会第5回研究会」, 2018年12月22日
- 岸井隆幸 (2018) : これからの東京・そして大田区, 「大田区管理職講演会」, 2018年12月19日
- 岸井隆幸 (2018) : 街づくりと地域・事業・人の連携~街の拠点形成・再構築とネットワークの強化~, 「区画整理と街づくりフォーラム2018」, (公社) 街づくり区画整理協会, 2018年11月13日
- 岸井隆幸 (2018) : 東京2020オリンピック・パラリンピックの特徴, 「日本大学理工学部駿博会創立35周年記念秋の講演会」, 2018年10月20日
- 岸井隆幸 (2018) : LR as Solution of Urban Problems, 「JICA出版記念シンポジウム」, 2018年10月18日

- 岸井隆幸 (2018) : 東京 Beyond 2020-2020年以降の東京,「日本大学不動産戦略セミナー」,2018年10月12日
- 岸井隆幸 (2018) : TOKYO Beyond 2020,「法政大学建築フォーラム2018講演」,2018年10月9日
- 岸井隆幸 (2018) : ヨコハマ beyond2020、「関内駅周辺地区の新たなまちづくりシンポジウム」、横浜市、2018年10月2日
- 岸井隆幸 (2018) : 新木場 beyond 2020、新木場まちづくり協議会、2018年9月25日
- 岸井隆幸 (2018) : 都市再生2-世界の都市間競争は日本経済の総力戦で挑む、「時評社主催講演会」,2018年8月28日
- 岸井隆幸 (2018) : Outline of the Japanese System & Tokyo's Recipe、日大 Brazilプロジェクト,2018年8月7日
- 岸井隆幸 (2018) : オリンピック後の有明/臨海部のまちづくりについて、有明をよくする会,2018年7月19日
- 岸井隆幸 (2018) : 2020年とその先へ~首都圏の都市整備・まちづくり~、「東京商工会議所交通運輸部会講演会」,2018年6月29日
- 岸井隆幸 (2018) : 東京・拠点整備事業の現状、副都心上野まちづくり協議会,2018年6月27日
- 岸井隆幸 (2018) : 21世紀の街づくりのあり方,「アーバンインフラ・テクノロジー推進会議」,2018年6月7日
- 岸井隆幸 (2018) : 東京都心3大ターミナルの将来像,「三金会プロジェクト研究会」,2018年6月4日
- 岸井隆幸 (2018) : Outline of the Japanese System & Tokyo's Recipe,JICA Davao Cityプロジェクト,2018年4月17日
- 岸井隆幸 (2018) : パネルディスカッション (パネリスト) : 大宮駅グランドセントラルステーション化構想から始まる 私たちの新たな対流拠点づくり,「第2回首都圏対流拠点シンポジウム」,さいたま市,2018年3月26日
- 岸井隆幸 (2018) : パネルディスカッション (コーディネーター) : 街の魅力とは何か~各都市の取組みを考える~,「第2回先進的まちづくりシティコンベンションシンポジウム」,国土交通省・都市みらい推進機構,2018年3月14日
- 岸井隆幸 (2018) : 2020年を超えて、どうなる、首都圏,「3期成同盟会主催講演会」,神奈川県東海道新幹線駅設置促進期成同盟会・リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会・相模原線複線化等促進期成同盟会,2018年2月10日
- 岸井隆幸 (2018) : 開会挨拶, パネルディスカッション (モデレーター) : 海外における都市開発事業の現状と課題及び今後の展開方策,「アジア新興国における我が国の都市開発進出方策研究会オープンシンポジウム」,日本都市計画学会,2018年1月10日
- 岸井隆幸 (2017) : パネルディスカッション (コーディネーター) : 大都市を支える公共交通,「運輸と経済フォーラム: 大都市を支える公共交通~東京・ロンドン・ニューヨーク~」,交通経済研究所,2017年11月24日
- 岸井隆幸 (2017) : 今後の首都圏の在り方について,「九都県市首脳会議 (首都機能部会)」,2017年10月4日
- 岸井隆幸 (2017) : オリパラ・リニア・Beyond 2027,「名古屋街づくり研究会 講演会」,2017年8月29日
- 岸井隆幸 (2017) : 東京 Beyond 2020,「都市再生-東京の国際競争力強化に向けて-」,時評社,2017年8月9日
- 岸井隆幸 (2017) : 東京 Beyond 2020,「平成29年度総会・勉強会」,環七高速鉄道(メトロセブン)促進協議会,2017年7月26日
- 岸井隆幸 (2017) : 建築から都市へ~夢なき者に成功なし~,「2017年度前期奨学生セミナー」,吉岡文庫育英会,2017年7月14日
- 岸井隆幸 (2017) : 2030年代の世界像と東京・おおた (基調講演), パネルディスカッション (パネリスト) : ビジョンの実現に向けて,「おおた都市づくりシンポジウム」,大田区,2017年6月29日
- 岸井隆幸 (2017) : 晴海 Beyond 2020,「第58回総会」,晴海をよくする会,2017年6月13日
- 岸井隆幸 (2017) : 東京圏における今後の都市鉄道のあり方,「第44回定例懇話会」,都市地下空間活用研究会,2017年3月10日
- 岸井隆幸 (2017) : パネルディスカッション (パネリスト) : 未来を拓くリーディング・プロジェクト, シンポジウム

「未来を拓くリーディング・プロジェクト-BEYOND2020-」, 日本プロジェクト産業協議会 (JAPIC), 2017年3月9日

岸井隆幸 (2017): 2040年代の東京: 北区の都市像とその実現に向けた道筋について, 「東京商工会議所北支部特別講演会」, 2017年2月16日

岸井隆幸 (2017): 街づくりと交通安全, 「国際交通安全学会 (IATSS) フォーラム」, 2017年1月24日

岸井隆幸 (2017): 首都圏の将来像と神奈川 2020年を超えて, 「例会」, 神奈川県経済同友会, 2017年1月17日

岸井隆幸 (2016): 街づくりの変化~2020年を超えて~, 「中間報告会」, スマートウェルネスコミュニティ協議会, 2016年12月8日

岸井隆幸 (2016): パネルディスカッション (コーディネーター): まちなかにさまざまな機能を集め、都市をよみがえらせる, 「区画整理と街づくりフォーラム」, 街づくり区画整理協会, 2016年11月11日

岸井隆幸 (2016): 都市計画の枠組みとまちづくりの実践 (特別講演), 「世界都市計画の日 (日本集会)」, 都市計画協会, 2016年11月8日

岸井隆幸 (2016): 自転車交通の混入が歩行速度に与える影響に関する研究, 「土木学会土木計画学研究・講演集 Vol.54」, 2016年11月6日

岸井隆幸 (2016): 東京都内地下鉄駅の乗り換え経路実態分析, 「土木学会土木計画学研究・講演集 Vol.54」, 2016年11月6日

岸井隆幸 (2016): 東京近郊の鉄道結節点の実態分析, 「土木学会土木計画学研究・講演集 Vol.54」, 都市計画協会, 2016年11月5日

岸井隆幸 (2016): 1964年東京オリンピック・パラリンピックが東京に与えた影響に関する考察, 「土木学会土木計画学研究・講演集 Vol.54」, 2016年11月5日

岸井隆幸 (2016): TOKYO Urban Regeneration-Identity of Anonymous City-, 「フォーラム日本/イタリア: デザインと領域 文化的差異の価値」, イタリア文化会館, 2016年10月29日

岸井隆幸 (2016): Tokyo Grand Vision 2040-新たな価値を生み続け世界から選ばれる Tokyo2040, 「第42回 NSRI フォーラム」, 日建設計総合研究所, 2016年10月3日

岸井隆幸 (2016): 緑を生かした景観まちづくり (基調講演), 「越谷市住まい・まちづくり大学2016」, 越谷市住まい・まちづくり協議会, 2016年10月1日

岸井隆幸 (2016): 都市交通の現状と展望, 「日本交通計画協会共催講演会」, 路面公共交通研究会, 2016年8月26日

岸井隆幸 (2016): 座長, 「第36回交通工学研究発表会」, 交通工学研究会, 2016年8月9日

岸井隆幸 (2016): 交通政策審議会答申~東京圏における今後の都市鉄道のあり方~, 「建設・不動産部会講演会: 2020年とその先へ-東京の都市整備・まちづくり」, 東京商工会議所, 2016年7月20日

岸井隆幸 (2016): オリンピックと都市-2040年代東京の将来像 (パネラー), 「都市政策フォーラム」, 明治大学専門職大学院ガバナンス研究科, 2016年6月23日

岸井隆幸 (2016): 中心市街地における土地の有効活用によるまちづくり, 「賑わい創出に係る拠点整備研究アドバイザー派遣研修」, 宇都宮市, 2016年5月17日

岸井隆幸 (2016): 東京圏の都市計画と都市交通計画の将来, 「ビジネスセミナー」, 岡三証券 (株), 2016年4月15日

岸井隆幸 (2016): 今後の東京都心の在り方~グランドデザインと渋谷~ (講演), パネルディスカッション~新しい渋谷とは~ (パネリスト), 「放送大学公開シンポジウム『渋谷のこれからを考える~渋谷の都市再開発を中心に~』」, 放送大学東京渋谷学習センター, 2016年3月6日

岸井隆幸 (2016): セッション5『東北の津波被災地復興の経験から何を学ぶか?』 (座長), 「東日本大震災5周年シンポジウム『この5年間で復興の加速と次への備えに活かすために』」, 土木学会, 2016年3月2日

岸井隆幸 (2016): コンパクトシティ+ネットワークの今後の考え方について, 「平成27年度第2回都市計画専門部

- 会」, 埼玉県南4市まちづくり協議会, 2016年1月29日
- 岸井隆幸 (2016) : 東京圏の将来~Beyond2020~,「第91回交通ビジネス塾(第92回も担当)」, (株) ライトレール, 2016年1月12日
- 杉田浩 (2018) : PT調査結果を用いた交通需要モデルのメタ分析,「中大第3回公開シンポジウム:パーソントリップ調査の効率化と有効利用のための工夫」, 中央大学, 2018年7月27日
- 杉田浩 (2018) : PT調査とその課題,「中大第3回公開シンポジウム:パーソントリップ調査の効率化と有効利用のための工夫」, 中央大学, 2018年7月27日
- 萩野保克・剣持健 (2016) : 最近の物流動向からみた物流拠点立地の動向と対応策,「土木計画学ワンデイセミナー NO.77 持続可能かつ住みやすい都市を創る都市物流システム」, 2016年1月6日
- 福本大輔・高砂子浩司・松本浩和 (2018) : 交通から考えるまちづくり~交通まちづくりの今後の展開~,「平成29年度市民まちづくり塾(社会人版)」, 戸田市, 2018年2月17日
- 福本大輔・高砂子浩司・松本浩和 (2018) : 交通から考えるまちづくり~交通とまちづくりの関係性~,「平成29年度市民まちづくり塾(社会人版)」, 戸田市, 2018年2月3日
- 牧村和彦 (2019) : モビリティ革命とインフラ投資~海外事例~,「道路政策に関する講演会 インフラ投資の新時代」, 日本道路協会, 2019年3月26日
- 牧村和彦 (2019) : MaaSと交通まちづくり~モビリティ革命と新都市計画~,「MaaSの構築・活用戦略と交通まちづくり方策」, 地域科学研究会, 2019年2月12日
- 牧村和彦 (2018) : MaaS~国、地方行政の役割と期待~,「第3回都市と地方の新たなモビリティサービス懇談会」配布資料, 国土交通省, 2018年11月19日
- 牧村和彦 (2018) : MaaSの取組みについて,「Gコンテンツワールド2018」, 2018年11月15日
- 牧村和彦 (2018) : MaaS時代のスマートシティ~新潮流と政策課題~,「未来投資会議 産官協議会」,「次世代モビリティ/スマートシティ」会合(第2回) 配布資料, 首相官邸, 2018年11月13日
- 牧村和彦 (2018) : モビリティ革命の最前線,「未来投資会議構造改革徹底推進会合」,「地域経済・インフラ」会合(インフラ)(第3回) 配布資料, 首相官邸, 2018年4月17日
- 牧村和彦 (2017) : カジュアルITSスペシャルセッション,「第55回土木計画学春大会」, 2017年6月
- 牧村和彦 (2016) : 特別セッション『MMのはじまりと未来』,「第11回JCOMM」, 2016年7月16日
- 毛利雄一 (2016) : 地方創生に向けた国土マネジメント,「第74回日本マネジメント学会全国研究大会」, 2016年10月15日
- Kazuki HIROKAWA (2016) : Japan-Korea Comparison about Transport Measure of the Elderly Person, KOTI-IBS JOINT SEMINAR, June 26, 2016.
- Takeshi KENMOCHI (2016) : Introduction and Application of Tokyo Metropolitan Freight Survey, World Metropolitan Transport Development Forum 2016-Beijing, October 14, 2016.
- Megumi MASAKI (2016) : Comparison of "Seamless" Indicators in Japan-Korea Tourist attractions, KOTI-IBS JOINT SEMINAR, June 26 2016.
- Keisuke TANAKA (2016) : Changes in Accessibility of Public Transportation caused by Aging, KOTI-IBS JOINT SEMINAR, June 26, 2016.

4 書籍などの執筆

- 岸井隆幸 (2018) : 「論考: 新しい文化を取り込む日比谷エリアの特性と可能性」・「東京ミッドタウン日比谷 新たな街づくりの手法」, 三井不動産 日比谷街づくり推進部監修, 新建築社
- 岸井隆幸 (共著) (2017) : 「第4章 東京都心における交通インフラとまちづくり(分担)」・「かえよう東京 世界に比類

- のない国際新都心の形成」, 都心のあたらしい街づくりを考える会編著, 鹿島出版会
- 岸井隆幸 (共著) (2017) : 「第3章-2地域・都市の諸問題と社会資本整備 (分担)」・「日本土木史平成3年～平成22年」, 土木学会編著, 丸善出版
- 岸井隆幸 (共著筆頭) (2017) : 「3章 都市整備-区画整理事業を通じた貢献」, 「東大まちづくり大学院シリーズ: サステイナブル都市の輸出-戦略と展望」, 原田昇監修, 学芸出版社
- 岸井隆幸・中野敦 (共著) (2017) : 「都市交通計画 (第3版)」, 新谷洋二・原田昇編著, 技報堂出版
- 須永大介 (共著) (2016) : 都市交通施策・総合交通戦略部分分担, 「環境キーワード事典」, 環境法政研究会編著.
- 牧村和彦 (共著) (2018) : 「MaaS～モビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ」, 日経BP社
- 牧村和彦 (共著) (2017) : 「2050年自動車はこうなる」, 公益社団法人自動車技術会
- 牧村和彦 (共著) (2016) : 「第14章 モビリティ・マネジメント (14.2.5 計画の効果計測と評価) (分担)」・「土木計画学ハンドブック」, 土木学会・土木計画学ハンドブック編集委員会編, コロナ社
- 牧村和彦・中村文彦・外山友里絵 (2016) : 「バスがまちを変えていく～BRTの導入計画作法・BRT for human mobility」, IBS出版
- 毛利雄一 (共著) (2018) : 「道路政策の変遷」, 日本道路協会編
- 毛利雄一・野中康弘 (2017) : 「II . 応用編 8. 道路施設計画 (分担)」・「土木計画学ハンドブック」, 土木学会土木計画学ハンドブック編集委員会編, コロナ社
- Takayuki KISHII (2016) : Essay3:A Recipe for Tokyo's Urban Regeneration, a+u Asia Edition -Urban Regeneration, Emerging Movement within Shanghai-, Tongji University Press.
- Kazuhiko MAKIMURA, Fumitaka KURAUCHI, and Jan-Dirk SCHMÖCKER (2016) : Evaluation of Bus Service Key Performance Indicators using Smart Card Data, Public Transport Planning with Smart Card Data, CRC Press.

